

補助線を画面上に表示するかしないかの設定は？

① 作図した画面のみで表示させるか、すべて表示させるかの切り替えが可能です

画面左上の【ファイル】 - 【REAL4のオプション】をクリックします。

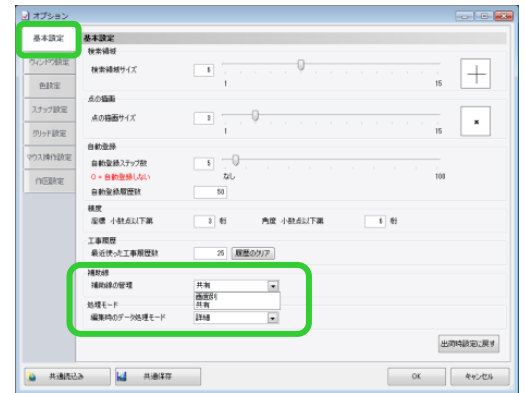
【基本設定】 - 【補助線の管理】より切り替えが可能です

【画面別】・・・ 補助線を作図した画面(階高や通りなど)のみ表示

【共有】・・・ すべての画面に補助線を表示

(パターン入力以外で作成された通り軸に関しては

「共有」設定であっても各通りでの表示になります)



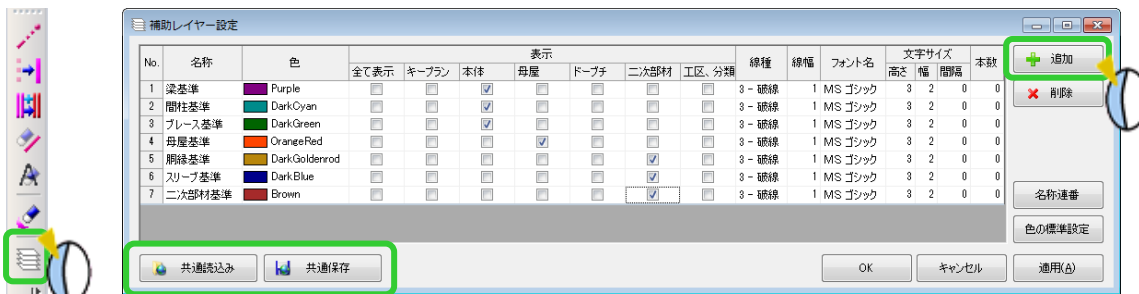
② 補助レイヤ設定を使用して、各部材の配置時に表示の切り替えが可能です

画面左側のツールバー内より【補助線レイヤ設定】をクリックします。

追加ボタンよりレイヤを作成することで、補助線の色や線種を分けて作図したり

各部材の配置画面に応じて、補助線表示のON/OFFを自動で切り替えることが可能です

一時的に表示したくないときは、を外すことで非表示にできます



補助線を作図する際は、配置している本体や母屋などの表示にが入っているレイヤのみ

選択可能になり、本体から母屋などにタブを切り替えた際に、表示/非表示が切り替わります。



補助レイヤを設定後、**共通保存**しておけば、他の工事でも**共通読み込み**から読み込むことができます。



配置画面内に文字（補助文字）を入力する際は、レイヤ設定の色やフォント、文字サイズを参照しているため、1個以上のレイヤが必要になります。

